

# 令和6年度 教職員表彰 表彰式

令和6年12月24日(火)  
15時30分から16時30分まで  
川崎市役所本庁舎2階ホール

- 1 開式
- 2 表彰状授与
- 3 祝辞
- 4 被表彰者及び表彰組織による取組内容の紹介
- 5 閉式
- 6 記念撮影

教職員表彰 教育長・教育委員・校長会代表・保護者代表・学識経験者 の皆様

	氏 名	所 属 名
1	小田嶋 満	教育長
2	芳川 玲子	川崎市教育委員会教育長職務代理者
3	野村 浩子	川崎市教育委員会委員
4	森川 多供子	川崎市教育委員会委員
5	西井 孝明	川崎市教育委員会委員
6	坂口 緑	川崎市教育委員会委員
7	川村 雅昭	小学校長会 会長 四谷小学校校長
8	田中 眞砂美	中学校長会 会長 西中原中学校校長
9	岩木 正志	高等学校長会 会長 川崎高等学校校長
10	稲葉 武	特別支援学校長会 会長 中央支援学校校長
11	長谷川 一雄	川崎市P T A連絡協議会 副会長
12	小松 典子	横浜国立大学大学院教育学研究科 高度教職実践専攻 教授

## 《被表彰者及び表彰組織の表彰の内容及び実践の概要》

### 教職員表彰

#### 1 川崎市立三田小学校 山本 憲広 総括教諭 (資料4～8ページ)

##### 【表彰の内容】

「新川崎市学習状況調査を活用した学校運営の改善」

##### 【実践の概要】

教務主任を5年間務め、全教職員が学校教育目標の実現を目指して業務を遂行することができるよう、授業改善、特別活動、児童指導を柱とした校務分掌の再編に管理職とともに取り組むなど、学校運営に積極的に参画しています。

特に、学校運営の改善に向けて、昨年度からスタートした新川崎市学習状況調査を効果的に活用し、学力調査や質問紙調査の結果を校内研修等で教職員が分析し、分析結果をもとに校内研究のテーマを見直して主体的に授業改善に取り組んでいます。また、分析結果を学校評価に関連させて、保護者等からの評価も受けながら年間を通した教育活動改善につなげることができるようにしています。

学習状況調査の分析を含むこれらの取組は、再編した校務分掌を中心にして行われ、教職員が自ら学校教育目標の実現に向けた教育活動の改善に意欲的に取り組むようになってきました。この学校運営改善のプロセスは、今後多くの学校で参考にできるものであり、その中心となって教職員を牽引した功績は高く評価できます。

#### 2 川崎市立東橋中学校 相原 典子 総括教諭 (資料9～12ページ)

##### 【表彰の内容】

「生徒一人ひとりを大切にした美術科の指導と支援教育の実践」

##### 【実践の概要】

美術科の教員として、長年、川崎市美術科教員の模範となる授業実践や研究を行っています。これまでに市中学校教育研究会美術科部会における年1回の全市授業研究会で5年にわたって授業者を務めるほか、令和2～3年度には市研究推進校として研究を行い、授業づくりに関わる研究成果を全市に発信しています。鑑賞の授業において、グループで生徒同士が対話しながら作品に対する見方を深めていく学習など、生徒が相手を尊重しながら、自己肯定感を高め、学習意欲を喚起する実践が評価されており、初任者研修の美術科示範授業者に選ばれたり、市の実践事例集に学習指導案を掲載するなどして、特に若手教員の模範となっています。県の教育研究会美術科部会においても6年間研究発表を行うほか、令和3年度には県の研究部長を務めています。

校内では、教科指導を軸に置いてきめ細やかな指導に取り組むとともに、本年度は支援教育コーディネーターとして、不登校やいじめ等の学校全体の生徒の状況を的確に把握しながら、学年主任や学級担任と連携を図って課題の解決に務めており、生徒一人ひとりを大切にした学校づくりの中心となっています。

指導の実績は、校内の教職員のみならず、市や県の教員に波及しており、模範となる教員として高く評価できます。

## 《被表彰者及び表彰組織の表彰の内容及び実践の概要》

### 教職員表彰

3 川崎市立日吉中学校 福寿 典子 総括教諭（養護教諭）（資料13～17ページ）

#### 【表彰の内容】

「支援教育の推進における教職員の資質向上の取組」

#### 【実践の概要】

在籍した全ての中学校において、13年間支援教育コーディネーターを務め、支援教育の推進に尽力しています。校内においては、養護教諭としての専門性も生かして、心身の健康課題を抱える生徒に対して、親身になって悩みを聞き、的確な助言や支援を行っています。その実績により、本年度は、校務分掌において支援教育と生徒指導、健康教育の業務を統括する生徒指導部の部長を務めており、不登校生徒を含む、課題を抱える生徒への支援に、校内で中心となって取り組むほか、教職員の指導力向上にも寄与しています。

また、長年、赤十字の活動に携わり、応急措置や心肺蘇生法等の研修講師を市内学校で行っています。さらに養護教諭として、健康教育等の研究に意欲的に取り組み、総合教育センター研究員や地区の研究委員長を務めるほか、令和4年度全国養護教諭連絡協議会においてはパネリストを務めるなど、市内に限らず養護教諭の資質向上に影響を与えています。

これまでの支援教育への取組は、市内外の教職員の資質向上に寄与しており、高く評価できます。

### 若手教職員奨励賞

4 川崎市立川崎総合科学高等学校 佐藤 勇輝 教諭（資料18～23ページ）

#### 【表彰の内容】

「ものづくり」を土台とした生徒の意欲の喚起と知識や技能の向上に資する指導」

#### 【実践の概要】

令和4年度に発足したシビルエンジニア同好会において土木に関する技術指導に取り組み、令和5年度に、コンクリートカヌー大会において大学・高専を抑えて関東支部で優勝し、ものづくりコンテスト測量部門においては県大会、関東大会、全国大会において優勝を果たしました。

また、建設工学科の教員として、豊富な知識と高い技術力を発揮しながら、ものづくりの楽しさを伝え、常に先に起こることを考えて行動する指導を行い、生徒の意欲を喚起し、主体的に行動する力を身に付けさせています。さらに、国家資格である技術士補（建設部門）の試験においては、令和5年度の一般合格率が36.7%であるのに対して、約2倍の75%の合格率で合格者を出しています。

民間企業や高校実習助手の職歴があり、川崎市では現在採用4年目ですが、着任当初から「ものづくり」を土台にして授業や部活動において生徒の意欲を喚起し、知識や技能を確実に身に付けさせています。

これらの実績は校内の教職員にも良い影響を与えており、優れた教育実践として高く評価できます。

## 《被表彰者及び表彰組織の表彰の内容及び実践の概要》

### 教職員組織表彰

#### 5 川崎市立向小学校 (資料24～28ページ)

##### 【表彰の内容】

「教職員の創意工夫を生かした主体的な取組による学校組織の活性化」

##### 【実践の概要】

校内において、教職員の「現職研修」を4年前から始め、研修の目標を「やらされる研修から、自分たちのため、子どもたちのためにやりたい研修」として、学級づくり、授業づくりを軸に置いた主体的な研修を行っています。それぞれの実践について、若手とベテランが互いを尊重し合いながら協議し、好事例の展開や課題の共有・解決を行っています。さらに、常に教職員同士で授業を公開し、研修の成果を確認しています。

また、校務分掌業務において、校内の「会議等実施可能日」を示し、必要な会議や研修を自ら計画できるようにしており、活発で自立した組織へと活性化させています。その中で、教職員一人ひとりが柔軟につながり合い、学校運営に自ら参画する一員としての意識を持つことができます。管理職の温かくきめ細やかな支援も成果の要因として大きいです。児童にも変化が生じており、授業中の離席などがなくなったり、朝会等で話を聞く体制ができたりするなどの効果が見られています。

教職員一人ひとりが、主体的に学校運営に参画する意識を持ち、組織として活性化していることが高く評価できます。

#### 6 川崎市立平間小学校 (資料29～33ページ)

##### 【表彰の内容】

「『SDGsのまち平間』を目指した、学校と地域・企業等との連携協働の取組」

##### 【実践の概要】

児童、全教職員で取り組む「SDGsアクション」は6年目となり、これまでに約1,000人の児童がSDGsに取り組んでいます。「学校丸ごとSDGs」として、各学年でのプロジェクト学習を課題解決的に進めるほか、児童会や委員会活動等、教育活動全体での取組になっています。また、PTA、コミュニティ・スクールにおいてもSDGsの取組が行われています。さらには、地域や企業、NPO等と連携協働し、年1回行われる「平間SDGsフェス」では、児童の活動成果の発表のほか、地域や企業等が参加し、互いにSDGsを広め合う取組になっています。

全教職員、児童が主体的に楽しんで活動を行っており、児童が自分に自信を持ったり、学校や地域に誇りや愛着を持ったりするなどの変化が見られ、来校者などに対しても、児童が自ら活動の説明をする様子も見られるようになっていきます。教職員も研究報告会等を通して、学校外への周知や展開を意欲的に行っています。

『SDGsのまち平間』を目指した取組は、児童・教職員や保護者・地域・企業等の連携体制の構築とともに、地域への誇りも生み出しており、これからの地域等と協働した学校づくりにおいて、優れた実践として評価できます。

# 学校教育目標実現に向けた 校務分掌再編について

学校教育目標実現に向けた校務分掌再編の過程

校務分掌3つの柱における川崎市学習状況調査の活用



## 学校教育目標実現に向けた校務分掌再編の過程



### 1. 本校の課題

- 状況に合わせたトラブル対応  
→ 対応に長い時間と大きな労力がかかる（課題）
- 子供の主体性を伸ばす必要性  
→ 学校教育目標、これから生きる子供達に必要な力（課題）
- 中規模校から小規模校へ  
→ 教職員が減ることにより、1人当たりの仕事量が増加（課題）



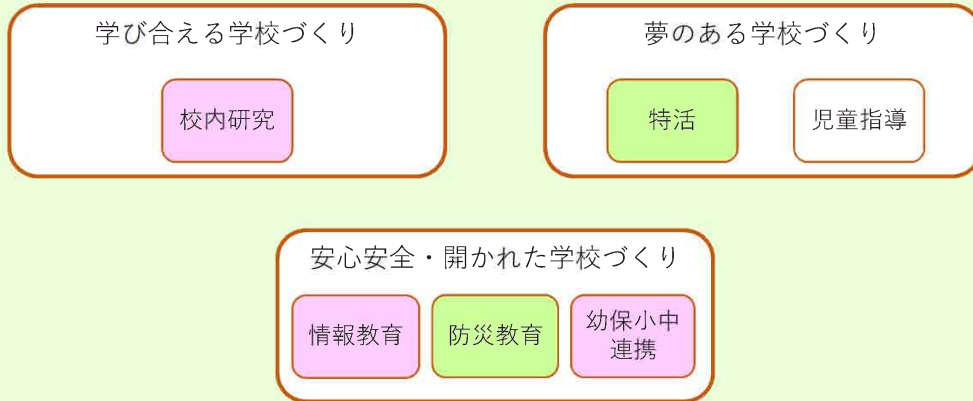
効率よく、効果的に仕事ができる環境整備（学校運営）



## 学校教育目標実現に向けた校務分掌再編の過程

### 2. 学校教育目標実現に向けた3つの柱

再編前

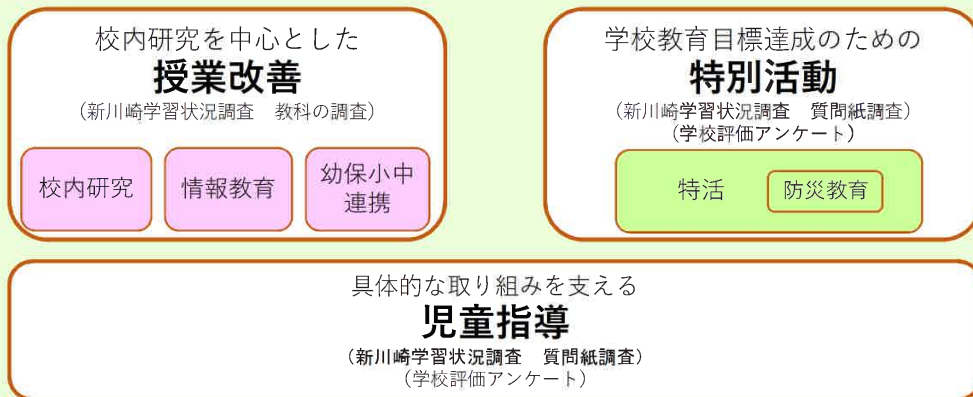


## 学校教育目標実現に向けた校務分掌再編の過程

### 2. 学校教育目標実現に向けた3つの柱

再編後

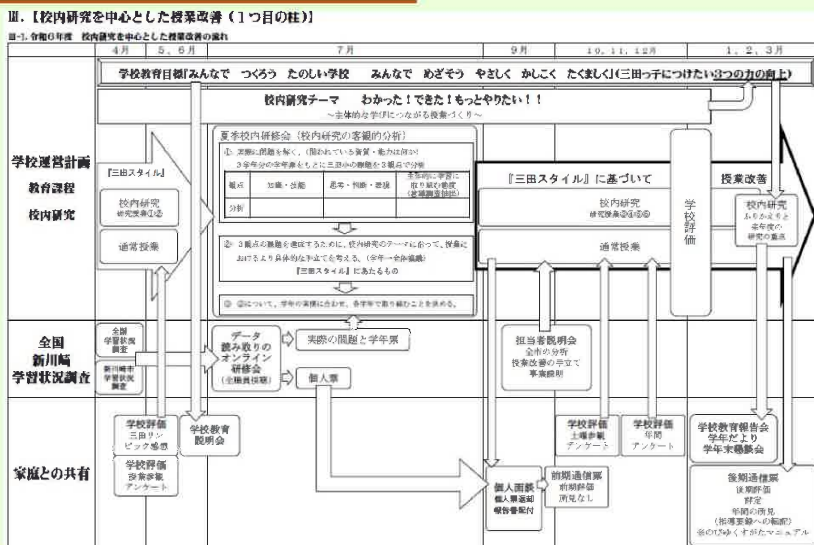
何を指すか、教職員で共有しやすくする。





## 校務分掌3つの柱における川崎市学習状況調査の活用

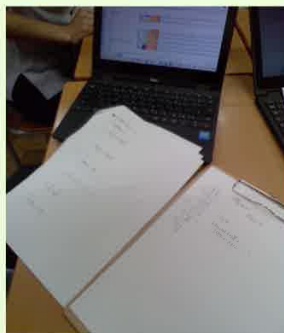
### 1. 校内研究を中心とした授業改善



## 校務分掌3つの柱における川崎市学習状況調査の活用

### 1. 校内研究を中心とした授業改善

文章題の内容と具体物、絵や図、そして式をどうつなぐか。







## 校務分掌3つの柱における川崎市学習状況調査の活用

### 2. 学校教育目標達成のための特別活動

#### 特別活動部の基本方針

- 学校評価
  - (4) 「34 その日のめあてを決めて、授業や家で学習に取り組んでいる。」・・・5割程度
  - (5) どの項目も肯定的割合は7割程度
 以上の結果から特別活動（特に学級会）を学校全体で共通理解をもって児童を育てていく必要がある。
- 来年度の方針
  - ①特別活動の目標（根底には学校教育目標がある）を実現できるように教職員全体が共通理解をもって取り組む。  
※4月に研修が必要  
特別活動（学級活動・児童会活動・クラブ活動・学校行事）  
課題→話し合い→実践→振り返り→新たな課題（PDCAサイクル）
  - ②来年度が終わった段階で特別活動の全体計画の見直し及び改善
  - ③学級活動を積み重ねていく。（他の教科を疎かにはできないので持続可能な範囲で。年間35時間は理想）
    - ・学級活動（1）・・・児童主体  
学級会（司会グループは輪番制 年間最低でも6～7回）  
係活動
    - ・学級活動（2）・・・学級活動の年間計画に基づいた日常生活についての学習  
TT（養護教諭と栄養教諭との連携）
    - ・学級活動（3）・・・学級活動の年間計画に基づいたキャリア形成についての学習  
キャリア教育の要は特別活動



## 校務分掌3つの柱における川崎市学習状況調査の活用

### 2. 学校教育目標達成のための特別活動





おわりに・・・

令和5年度 校務分掌再編提案

令和6年度 新校務分掌での業務開始  
川崎市学習状況調査結果の本格活用開始

令和7年度以降  
整えた制度を確実に定着させることが目標  
川崎市学習状況調査のさらなる活用

ご清聴、ありがとうございました。

美術で  
何を  
学ぶの？



川崎市立東橘中学校 美術科・支援C。 相原 典子

私の場所。



2020  
初主任の卒業式



2024  
東橘中職員室にて

川崎の教員チームは  
どこもすばらしい！

## 美術科としての研究



2017



2020



2019



2018



2022

2015年(平成27年)  
「寒冷紗DEうごきアート  
～重なり合う白たち～」



6月会の様子



2017年(平成29年)  
「じーっと見てみると  
～作品からのメッセージ～」

2016年（平成28年）  
第56回 関東甲信越静地区  
造形教育研究大会



研究発表について



2021年（令和3年）  
研究推進研究報告会  
～研究授業と実践報告～

## 県研究部にて

2009年（平成21年）  
研究部員として参加

2021年（令和3年）  
研究部長を担当

2024年（令和6年）  
「美術の学び展3」  
みなとみらいにて開催



学び展3



学び展2

授業を中から見てみよう  
**美術の学び展3**  
神奈川県公立中学校教育研究会美術科部会研究部

2024.8.7(水)～8.10(土)  
9:00～17:00(最終日は12:00まで)

サブウェイギャラリーM  
みなとみらい駅 改札から徒歩1分 神奈川県横浜西区みなとみらい3丁目B5

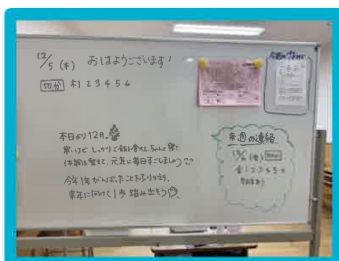
子どもは学び  
授業で変わる

## 支援員として

2024年（令和6年）  
昨年度まで学年主任  
今年度よりCAを担当

### 【主な活動】

- ・ 学習室運営 & 面談
- ・ 不登校相談  
→ 本人、保護者、担任
- ・ 生徒指導担当との連携
- ・ 児童相談所や通級との連絡



学習室



いつでも相談できる雰囲気づくり

本日は、ありがとうございました。

- ・ 美術を通して学ぶこと
- ・ チームで支援する良さ

これからも大切に伝えていきたいです。

相原 典子

# ひとりも取り残さない 日吉中の支援教育

日吉中学校 福寿 典子

## 校内組織

### 生徒指導部

生徒指導  
グループ  
・生担 ・学年主任

支援教育  
グループ  
・学年CO

健康教育  
グループ  
・養護教諭

○個別の支援(2・3次支援)  
・個別の指導計画作成  
・学習室運営 ・外部機関連携

○1次支援  
・UDLを土台として授業づくり  
・かわさき共生\*共育プログラム ・人権尊重教育

## 学習室の利用

誰もが利用できる  
安心できる場所

- ・不登校生徒
- ・一時的な教室への不適應
- ・取り出し学習支援
- ・日本語支援 など

生徒の  
困り感

担任・CO  
教育相談

CO会議  
支援内容の検討・決定  
個別の指導計画

## 一次支援の充実

UDLを土台とした授業づくり

キーワード

生徒が主役

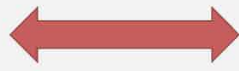
4人チームの授業改善

- ・ Teachingから Learning
- ・ 自ら学ぶ意欲を高める
- ・ 自分で学び方を選択できる



## 養護教諭・CO それぞれの役割

保健室



CO 学習室

- ・心身に課題がある生徒の発見
- ・健康相談
- ・保健室での個別の関わり



- ・担任のサポート
- ・面談の同席
- ・電話相談
- ・家庭訪問

### 令和4年度 総合教育センター 健康教育研究会議研究員

○性の多様性について理解を深める健康教育

○中学1年 健康教育学活

「いろいろな性ってなんだろう？」

・担任と養護教諭のTTで授業



#### 生徒の感想

- ・一人ひとり違いを理解する
- ・相手の気持ちを一番にする
- ・決めつけない
- ・「ふつう」にとらわれない

令和3年度 中学校教育研究会養護部会  
○子どもたちが抱える現代的健康課題を  
解決するために必要な力を育む

「心が育つ保健委員会活動」  
態度目標 「気づき 考え 実行する」



アイズブレイクを活用した自己紹介



保健委員による救急法講習会

文化祭演説発表  
テーマ「ACTION防災」  
・日頃からの備え  
・避難所で中学生ができること



能登半島地震  
義援金募金  
68,989円

多くの気づき  
達成感や自信につながる

# 令和6・7年度 人権尊重教育推進校 日吉中ウェルビーイング ～希望 行動 思いやり～

## 第1回人権フォーラム 「日吉中ウェルビーイング みんなが幸せな学校とは？」



安心できる環境をつくる  
お互いを尊重する  
相手を否定しない など



HIYOSHIN

ありがとうございました

# 「ものづくり」を土台とした 生徒の意欲の喚起と 知識や技能の向上

川崎市立川崎総合科学高等学校  
建設工学科 佐藤 勇輝  
2024/12/24



佐藤 勇輝 (40)

出身地

新潟県

勤務校

川崎市立川崎総合科学高等学校

所属・分掌

建設工学科・3年担任

部活

シビルエンジニア部・硬式野球部

経歴

18歳で社会人になる

民間企業に10年勤務

母校の実習助手として8年勤務

好奇心ひとつで川崎市教員になり4年目

# シビルエンジニア部

川崎市立川崎総合科学高等学校

## シビルエンジニア部 活動内容



コンクリートカヌー



ものづくりコンテスト



難関資格取得



技術系公務員受験対策

## Mission 「初出場初優勝」



2023 初出場初優勝    2024 競漕の部 1位・準優勝  
50人プロジェクト達成



志・量・質・技術・結果で

「**日本一**」を追求



祝「**日本一**」



難関資格取得への挑戦

## 高校生が技術士1次合格

建設系の国家資格の中には、17歳以上であれば受験資格を得られる2級技術検定（第1次検定のみ）など、実務経験のない高校生でも受験できる資格がある。就職や進学に役立てようと、在学中にこうした資格を取得する生徒も多く、土木・建築系の工業高校は授業や補講などで受験準備をサポートしている。



企業応援ガイド かながわの未来をつくる 2024より引用



技術系 公務員受験対策



**NEW** 地域貢献活動



# 成長を約束する







これからも

# 生徒と挑戦



今日は、本当にありがとうございました



## 教職員の創意工夫を生かした 主体的な取組による 学校組織の活性化

### 向小学校

### 発表内容

- ▶ これまでの研修について
- ▶ 向小学校の変化
- ▶ これからの向小は・・・

## 5年間の研修のステップアップ

**1年目**  
現職研修  
立ち上げ期

話し合い活動やお互いの授業を見合って教職員の授業力向上等、スキルアップを目指す。

**2年目**  
現職研修  
発展期

向小学校の子どもの抱える困難さに目を向け、それに合わせた教職員のレベルアップを目指す。

**3年目**  
現職研修  
充実期

一人ひとりの教職員が自分の悩みや教師としての課題に目を向け、みんなでそれにアイデアを出し合って高め合うことを目指す。

**4年目**  
研修部会設立  
拡充期



教職員の更なるレベルアップが向っ子の笑顔になると信じ、全学年から1人ずつが所属する部会になり、研究と連携した研修の充実を目指す。

**5年目**  
研修部会  
自走期



研究部会から独立し、教員力アップを目指して、自分たちのためにやりたい研修を運営することを目指す。

# 1～3年目 現職研修立ち上げ～発展～充実期

3



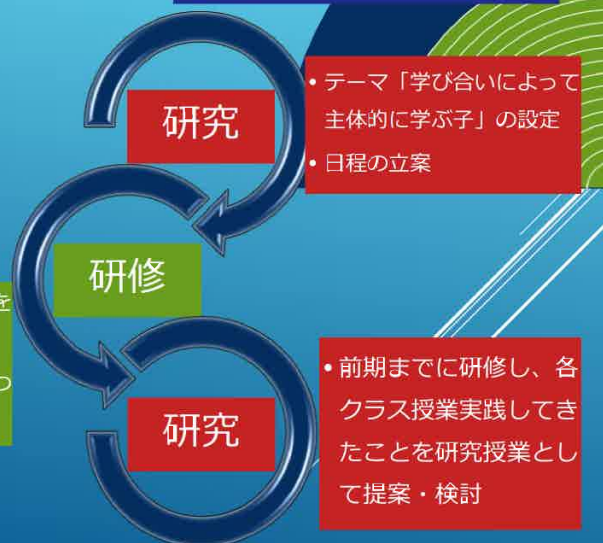
# 4年目 研修部会設立による拡充期

## 校内研究と研修のリンクによる充実



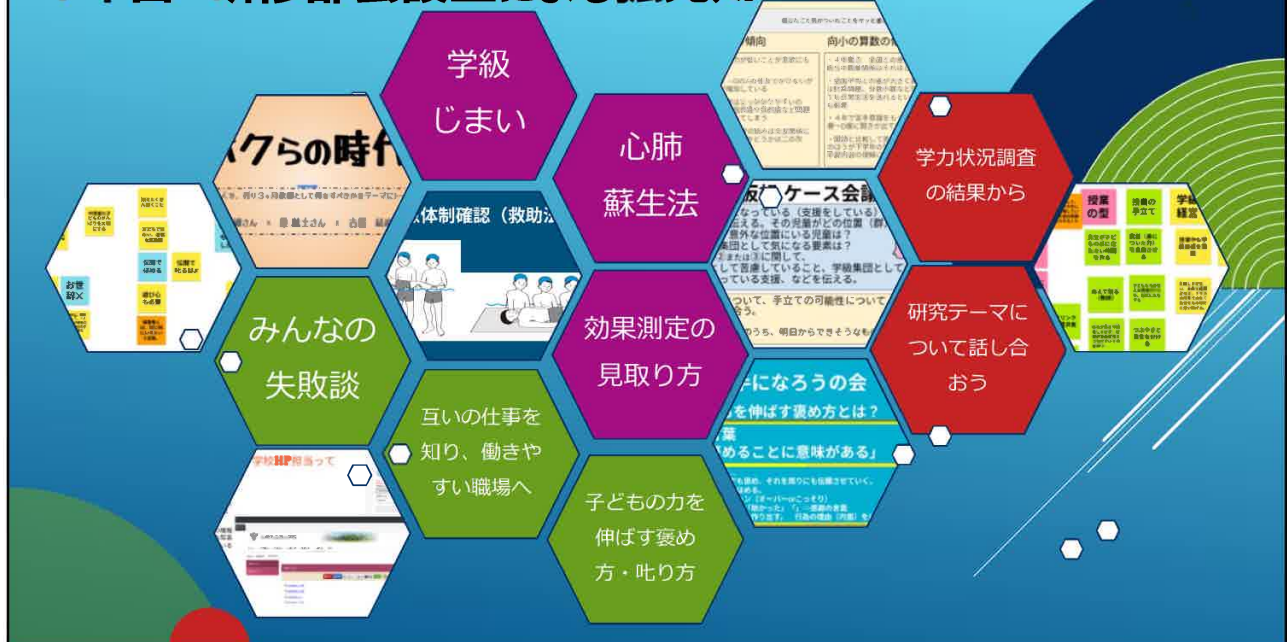
校内研究・研修の  
どちらかには、  
全教員が所属して  
いる大きな部会に

- 学び合いについて意見を出し合う
- 学び合い、研究協議について講義



2

## 4年目 研修部会設立による拡充期



## 5年目 研修部会 自走期

6

### 研究部会

- 研究に関する研修は、研究部会で担当

### 研修部会

- 研究の内容からは独立し授業力、教員力向上のために必要な研修を考えて実施

きちんと住み分けることで、より自分たちのためにしたい研修ができるように自由度UP



# 5年目 研修部会 自走期

## 「研修部会 系統性タイム」

先生みんなの悩みをもっと授業を...

研修部会の時間で教材研究の時間を確保

他学年の先生と同じ領域の教材を一緒に考え、アイデアの共有

向小全体で少しでも系統性をもって、つながりのある指導

立場の違いを明確にし、計画的に話し合ったり、読解力のある授業案を作ったりすることができる。	それぞれの立場の人の話の要点を正確に捉えて聞く 疑問を考えながら、話し合うことができる。
目的や意図に応じて話し合ったり、資料を活用して、自分の思いや考えを効果的に伝えたりすることができる。	相手の考えと比べながら聞いたり、なぜそのように考えるのかを理解し、うとしながら聞いたりすることで、考えを深めたり、自分の考えに生かしたりすることができる。

# 5年目 研修部会 自走期 「52（ごじゅうに）研修」

## 時間のある時だけ、でたい研修だけ

先生をしていると、頑張っている子を見て、応援したくなってしまいませんか？

著者に言わせるとその子たちをがんばれなくさせているのは、いつも周りの大人

⇒できない子だからここまで無理させないことで、大人が子どもの可能性を潰している

非行少年たちも書かずに暮らしていくために私達にできることは・・・

①認知機能を高める (コグトレ-興味のある方は荒川まで！)  
②見過し、目的、使命感を持てるようにする  
③子どもの心の扉を教師が開ける  
⇒子どもが開けたくなく気づきを与える  
④頑張らせるために褒める  
⇒適切なタイミングで心から褒める

一見頑張っていない子は裏切ること多いけれど、身近な大人である教師が粘り強く適切な愛情を！  
⇒その教師を支えようとするチームに！

椅子に座る人

こんな子たちの見ている世界を少年院でカウンセラーをしていた著者が表した1冊

円の3等分

研修部もできるだけ部会の時間で研修準備をすることで無理なく運営

月	読解力研修	52研修
4月	研修部会立ち上げ	
5月	X	研修準備 5.6月に会議設定可能日で開催
6月	第1回低高系統性タイム マトリクス表 【国語 話す聞く】	X
7月	X	研修準備 7.9月に会議設定可能日で開催
9月	第2回低高系統性タイム 【国語 物語文】	X
10月	X	研修準備 10.11月に会議設定可能日で開催
11月	第3回低高系統性タイム 【国語 説明文】	X

ニーズのあるもの、伝えたいと思うもの、みんなに聞きたいものでタイムリーに研修を実施

### 研修部会プレゼンツ 52研修（ごじゅうに）研修 アイデア募集アンケートフォーム

今年度は研修部会、自由参加の研修を期したいと思います。読解力の研修だけでなく、みんなで相談するような研修も求めてアイデアを募集しています。「OOについて知りたい、学びたい」ということや「OOについて他の先生の意見を聞いてみたい」とことをお書き頂ければと思います。4月19日金曜日までにご回答ください。

テーマ例：・こんな子の指導どうしているの？ 読書の理解方を教えてほしい！・読者の見方の書き方を知りたい！・グループワークの作り方、使い方を知りたい！・図書見せあい会

# 5年目 研修部会 自走期

参加はあくまで

52 (ごじゅうに)

興味のあるテーマ・時間の  
余裕がある時に参加!

一人ひとりの  
学ぶ意識の  
向上

会議・研修は、  
だれでも 自  
分で設定可能

行事予定表に

「会議等実施可能日」

と会議・研修のできる時間  
を確保!



職員間の  
関係性向上

研究・研修をきっかけに  
いつでもだれにでも気軽に  
相談できる職場に

活発で自立した組織に

研

今後もよりよい職場を目指します!  
ご清聴ありがとうございました。



## 学校教育目標

平間小の子がどこにいても生き生きとすごすため、  
自立と共生をめざし平間プライドを育み、未来を創る

SDGsの理念：誰一人取り残されない

かわさき教育プラン基本理念：

夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く

川崎市立平間小学校

平間小の子がどこにいても生き生きとすごすため、  
自立と共生をめざし平間プライドを育み、未来を創る

平間が好き

自己受容

自分を好き

他者信頼

人と  
信じ合える

貢献感

誰かのために  
行動できる

## 3部会を核とした研究の推進

～ホールスクールアプローチで平間プライドを育む～



### 【授業研究部会】

## SDGsアクション！誰かのために行動できる子

～ PBLを意識し、見通しと相手意識を育む授業づくり～

○平間小のPBLの捉え 「綿密な計画」と「おおらかな伴走」

○「地域を巻き込むSDGsアクション」の捉え

子どもにとってのプロジェクトのゴール = 地域を巻き込むSDGsアクション  
 子どもにとっては、挑戦的なアウトプットであり、プロジェクトのゴールとなる活動。  
 教師は、この活動を通して資質・能力を育んでいくという意識をもって取り組む。

○「見通し」「相手意識」



【授業研究部会】「プロジェクト学習」や「教科等横断型の授業の研究」  
「綿密な計画とおおらかな伴走」のための単元づくり研修会（全6回）



①引き継ぎタイム



②発想・構想タイム



③プロジェクト学習会



④教科等横断型化タイム



⑤単元構想図プレゼン会



⑥単元再構想研修会

全員で協働的に学ぶことで、学年が孤立することなく学校全体で目標を持って取り組む

【ESD部会の取り組み】

委員会活動



SDGsフェス



平間SDGsフェス（出前授業・ブース出展 他）

学年クラス	授業内容
1年生	株式会社ノンバーバル みかんの皮を利用したアロマオイル製造について学ぼう！
2年生	NPO法人ダンスラボラトリー ダンスを通して、ワークライフバランスについて知ろう！
3年1組	土佐備長炭一 炭作りを通じた地域に働く場所をつくる取り組みについて知ろう！
3年2組	清水建設 清水建設の取り組んでいるSDGsについて知ろう！
3年3組	和光産業株式会社 実験「庫のワックス成分を分離」を通してリサイクルについて学ぼう！
4年1組	スナイプバレー合同会社 川崎の海のマイクロプラスチックについて考えよう！
4年2組	川崎市地球環境（財）上野野地産センター すごろくを通して、環境マークについて学んで生活に生かそう！
4年3組	さくらや はぎれ使ったワークショップを通して、リユースの大切さを知ろう！
5年1組	世研話 中国残留孤児の方の話を聞いて、平和について考えよう！
5年2組	株式会社MIRO NE 食品廃棄物や廃材と金属材料の活用（アップサイクル）について知ろう！
5年3組	海の落語 海洋プラスチック問題の原因と被害について落語で学ぼう！
6年1組	川崎アート・テイメント SDGsとエンターテイメントの融合について知ろう！
6年2組	ミライアル川崎 医療のエコ活動について知り、自分たちに何ができるか考えよう！
6年3組	川崎ユニバーサルデザインセンター 子ども食堂から見えるまちづくりについて知ろう！
ブース出展	㈱パイロットコーポレーション、「有限会社アクア環境テクノロジー」・「一般社団法人水環境研究会」、NPO法人みどりなくらし、株式会社タイヨー、株式会社神朝、ソーラーチーム、みもどき豊病院、図書ボランティアおはなしパン、16mm映写機の会・中原市民館、平間小学校PTA、明治安田生命、神奈川県立川崎工科高等学校等
展示団体	株式会社アルキヤスト、福田商店&早野聖地公園里山ボランティア、川崎市認可保育園ふどうの実保育園など
トークセッション	テーマ「ようこそセンパイ ～卒業生SDGsを語る～」 大矢製作所社長：大矢賢司氏、平間小学校PTA前会長：鈴木武氏 平間銀座商店街理事長：石井雄介氏、平間銀座商店街副理事長：丸山貴子氏・関久美子氏 川崎市総務企画局都市政策部SDGs・国際連携推進担当：高瀬真和氏

## 児童支援部会の取り組み ～「誰一人取り残さない」理念のもと～

### 今年度のキャッチフレーズ

### 「ひらハピ☆SDGsで子どもも大人もみんなハッピー」

- 生活目標の見直し
- 誰一人取り残さないために
- 「おはようバナナ」



生活目標の見直し  
～合言葉は「ひら☆ハピ！」～



チャレンジルーム



おはようバナナ

## PTAもSDGs!



- 毎年大人のための多摩川体験「大人ガサガサ探検隊」
- PTA主催「SDGs 絵画コンテスト」
- 各家庭で行われているSDGs アクションを募集し、PTAが表彰
- 昨年度はかわさきてくづくに協力。
- 今年度は、SDGs 12「つくる責任つかう責任」について、  
学びの場を提供予定



23.1.21 平間小 SDGsフェス

## まちかどコミュニティ・スクール 「SDGsのまち平間」



プロの力を借りてレコーディング



平間公園  
第1回なかよしフェスティバル

### これまでの研究の歩み

令和元年度・2年度 「総合的な学習の時間」の研究推進校となる

令和元年度「育む平間プライド」

令和2年度「主体的に学習に臨み、SDGsの視点で未来につなげようとする子

\* ジャパンSDGsアワード特別大賞をいただく

令和3年度 主体的に学習に臨み、SDGsの視点で未来につなげようとする子

令和4年度 主体的に学習に臨み、地域を巻き込むSDGsアクションを考える子

令和5年度6年度 教育課題「SDGs」の研究推進校となる

令和5年度 SDGsアクション！誰かのために行動できる子

\* かわさきSDGs大賞をいただく

令和6年度 SDGsアクション！誰かのために行動できる子

\* ESD大賞に選出され、文部科学大臣賞をいただく

\* 川崎市教職員組織表彰をいただく